

令和3年度島根県学力調査結果

(益田市概要)

令和4年3月

益田市教育委員会

I 調査の実施について

1 目的

学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況及び学習や生活に関する意識や実態を客観的に把握することを通して、益田市小中学校における学習指導上の課題の改善状況を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の一層の改善に資する。

2 調査実施日

令和3年12月7日(火)

3 実施校数・学年・教科等・人数

校種	実施校数	学年	教科に関する調査(人)			生活・学習に関する意識調査
			国語	算数 数学	英語	
小学校	15校	5年	349	349		350
		6年	388	389		387
中学校	9校	1年	371	371	371	371
		2年	369	369	369	369

II 用語

- 「正答率」 … 各学年・教科において、児童生徒個人が正答した問題の割合(%)を島根県または益田市単位で平均した値
- 「領域」 … 各教科の学習内容を系統的に示したもの。
例えば、算数では「数と計算」「図形」など。

III 公表について

1 公表の内容

教科及び生活習慣や学習意識等に関する調査結果について、益田市全体の結果

2 公表結果に関する留意事項

- ◇本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力や生活意識等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと。
- ◇本調査における正答率1ポイントの差は、正答数に換算すると0.13問～0.25問の差に過ぎないこと。したがって、数値の細かな差のみに着目するのではなく、全体の傾向を大きく捉えたり、無解答率や誤答等も含めて、成果と課題を丁寧に捉えたりすることが必要である。

IV 結果の概要

1 教科に関する調査

(1)各教科の正答率

益田市、島根県の数値の単位：％(小数第1位を四捨五入)
 島根県と益田市の比較の単位：ポイント(小数第1位を四捨五入)

○ 益田市の平均正答率が島根県の平均正答率よりも3ポイント以上 上回るもの
 ▽ 益田市の平均正答率が島根県の平均正答率よりも3ポイント以上 下回るもの

小学校 国語

学年	項目	R3			
		益田市	島根県	比較ポイント	
小5	教科総合	63	63	0	
	領域	言葉の特徴や使い方に關する事項	68	69	-1
		情報の扱い方に關する事項	59	57	2
		我が国の言語文化に關する事項	13	12	1
		話すこと・聞くこと	67	68	-1
		書くこと	53	49	○ 4
		読むこと	71	71	0
小6	教科総合	64	66	-2	
	領域	言葉の特徴や使い方に關する事項	63	67	▽ -4
		情報の扱い方に關する事項	66	69	▽ -3
		我が国の言語文化に關する事項	62	61	1
		話すこと・聞くこと	69	71	-2
		書くこと	58	58	0
		読むこと	68	71	▽ -3

小学校 算数

学年	項目	R3			
		益田市	島根県	県比較ポイント	
小5	教科総合	64	59	○ 5	
	領域	数と計算	62	57	○ 5
		図形	76	70	○ 6
		変化と関係	55	53	2
		データの活用	62	56	○ 6
小6	教科総合	71	66	○ 5	
	領域	数と計算	76	70	○ 6
		図形	71	68	○ 3
	変化と関係	49	42	○ 7	

中学校 国語

学年	項目	R3			
		益田市	島根県	比較ポイント	
中1	教科総合	55	59	▽ -4	
	領域	言葉の特徴や使い方に關する事項	57	62	▽ -5
		情報の扱い方に關する事項	42	47	▽ -5
		我が国の言語文化に關する事項	59	58	1
		話すこと・聞くこと	61	66	▽ -5
		書くこと	49	51	-2
		読むこと	56	59	▽ -3
中2	教科総合	58	60	-2	
	領域	言葉の特徴や使い方に關する事項	70	75	▽ -5
		情報の扱い方に關する事項	54	58	▽ -4
		我が国の言語文化に關する事項	55	57	-2
		話すこと・聞くこと	53	55	-2
		書くこと	50	50	0
		読むこと	52	55	▽ -3

中学校 数学

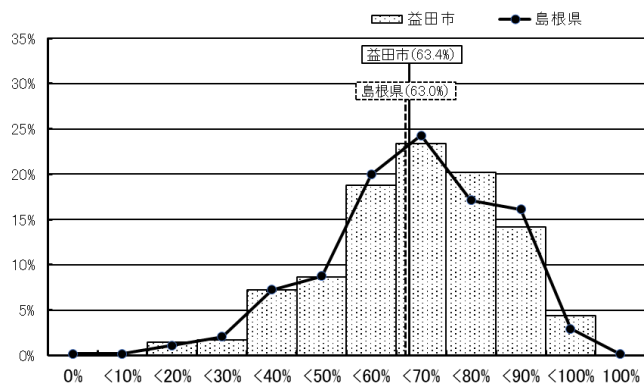
学年	項目	R3			
		益田市	島根県	県比較ポイント	
中1	教科総合	48	53	▽ -5	
	領域	数と式	45	52	▽ -7
		関数	48	50	-2
中2	教科総合	47	52	▽ -5	
	領域	数と式	38	46	▽ -8
		関数	48	52	▽ -4
		図形	65	66	-1

中学校 英語

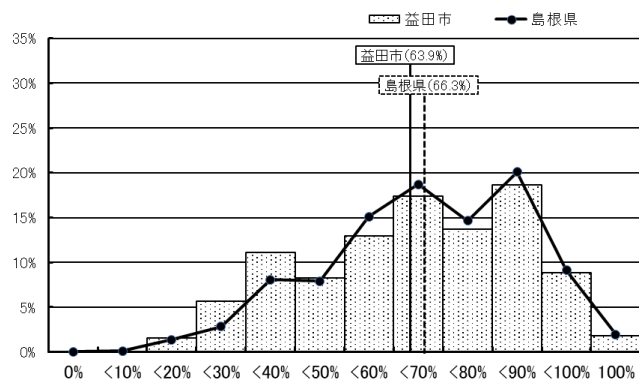
学年	項目	R3			
		益田市	島根県	比較ポイント	
中1	教科総合	48	53	▽ -5	
	領域	聞くこと	52	56	▽ -4
		読むこと	51	55	▽ -4
		書くこと	41	46	▽ -5
中2	教科総合	42	44	-2	
	領域	聞くこと	49	52	▽ -3
		読むこと	45	46	-1
	書くこと	29	34	▽ -5	

(2) 各教科の正答数度数分布

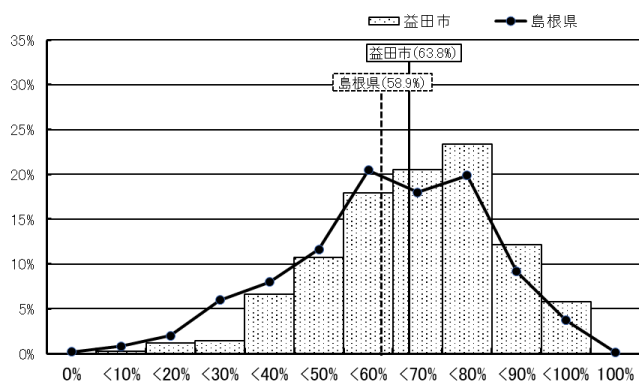
小学5年 国語



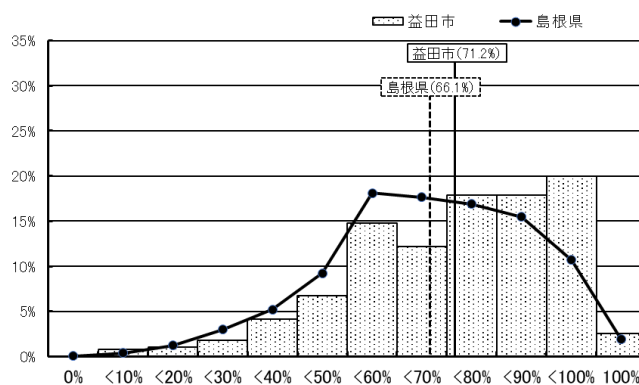
小学6年 国語



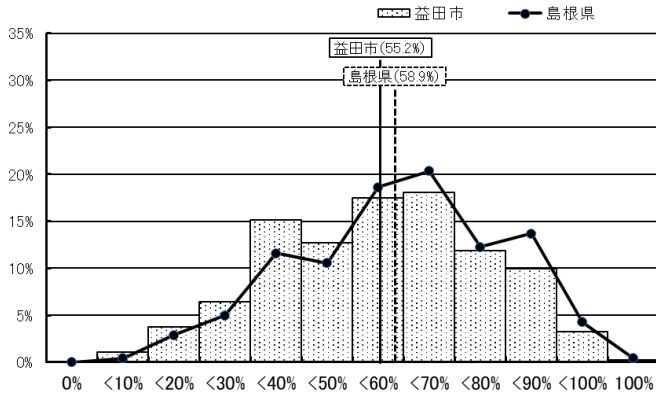
小学5年 算数



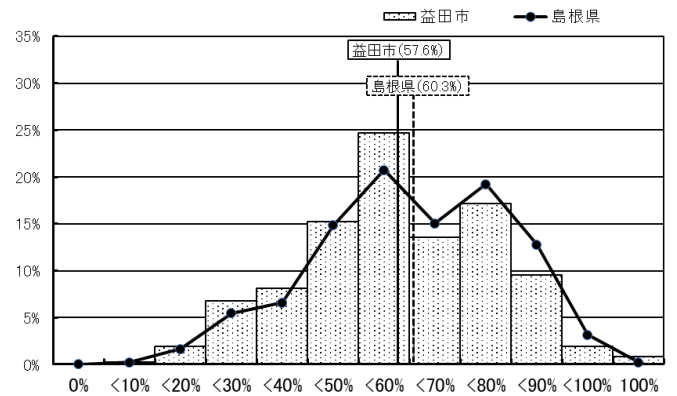
小学6年 算数



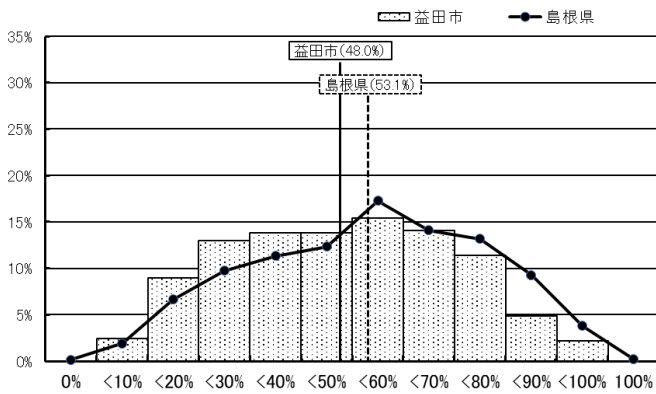
中学1年 国語



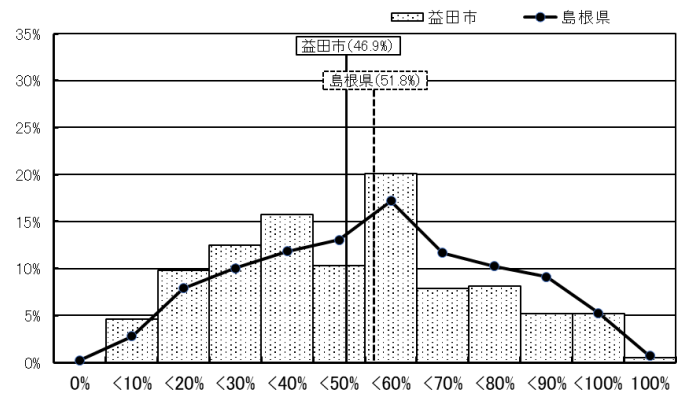
中学2年 国語



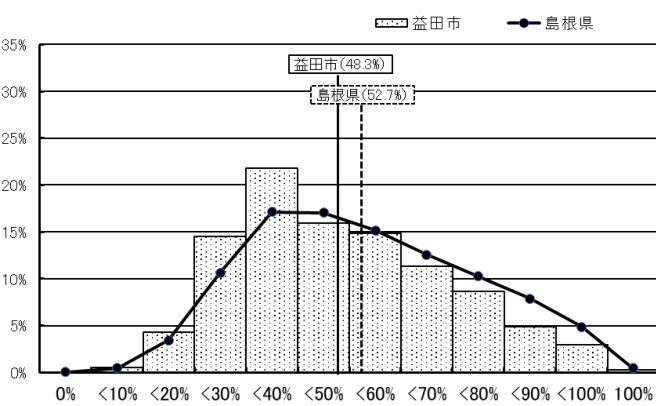
中学1年 数学



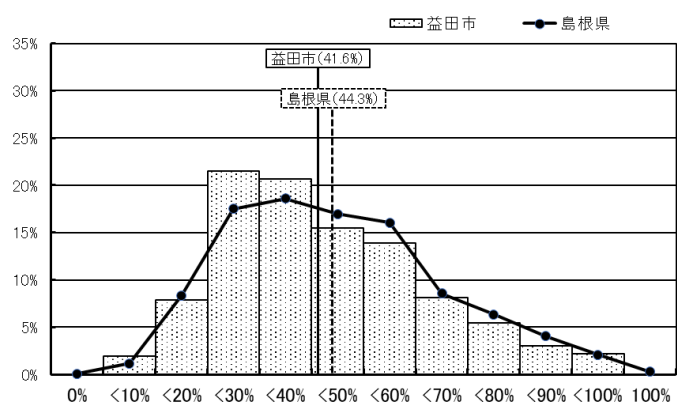
中学2年 数学



中学1年 英語



中学2年 英語



(3) 各教科の設問にみられる成果や課題の概要

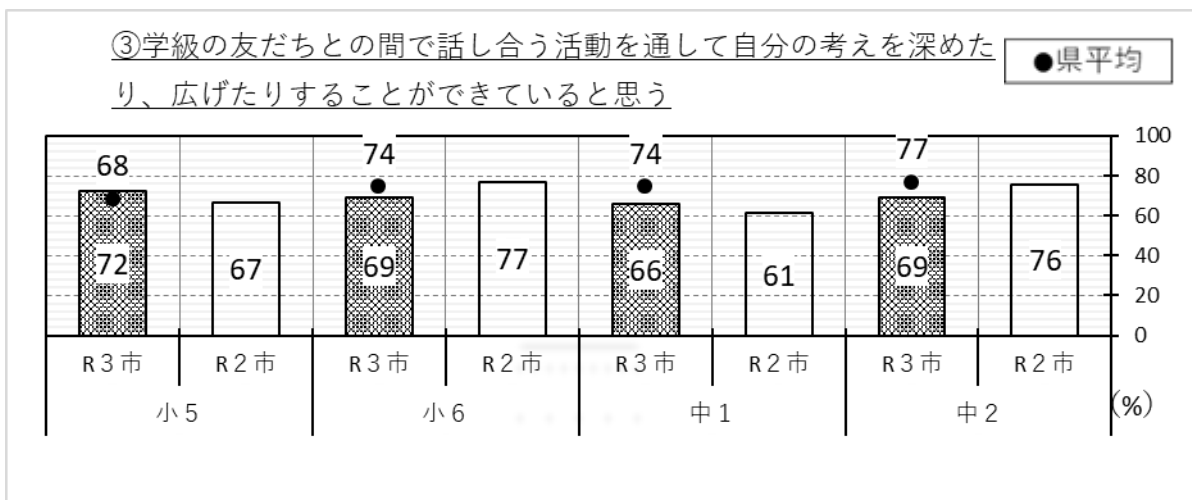
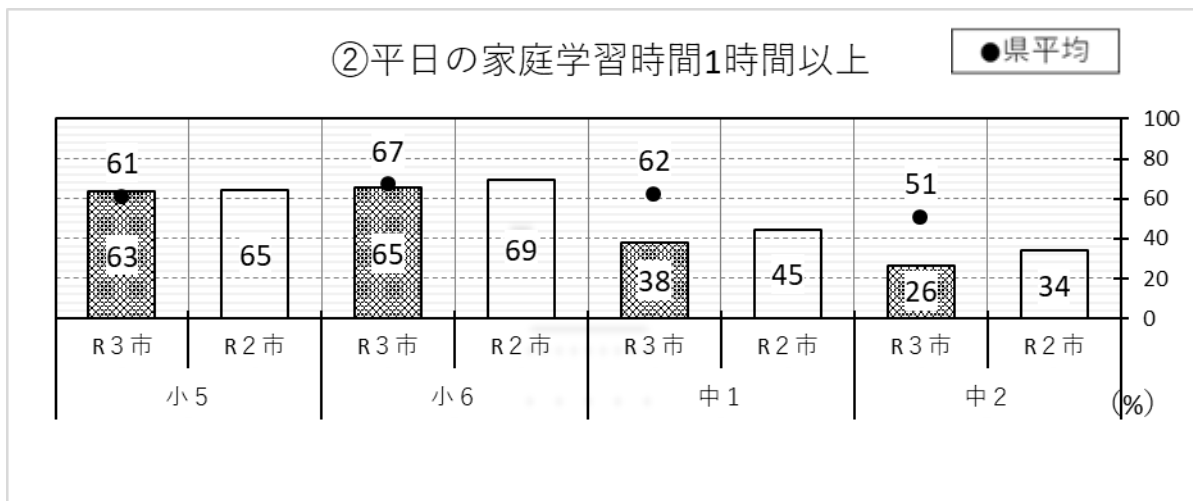
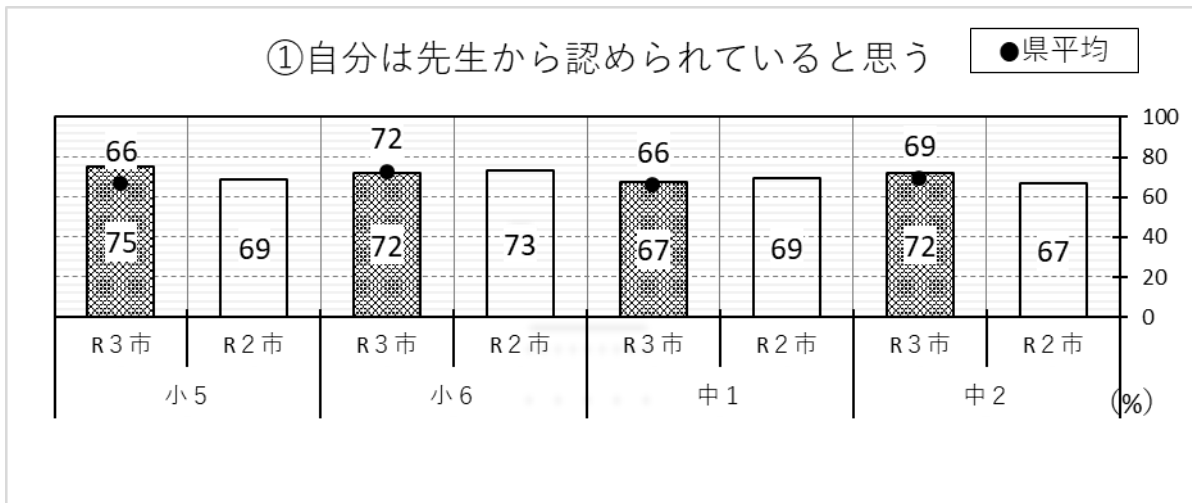
○県平均正答率を上回った設問

▲県平均正答率より、5ポイント以上下回った設問

学年	教科	設問と評価
小5	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○情報と情報との関係について理解し、目的に応じて、文章を簡単に書いている。 ○指定された長さで文章を書いている。 ○段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。 ○登場人物の様子について、描写を基に捉えている。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○偶数について理解している。 ○最大公約数について理解し、それを求めることができる。 ○分数と小数の大小比較をしている。 ○小数第一位×小数第一位（純小数同士の乗法）の計算ができる。 ○小数第二位÷小数第一位＝小数第一位の計算ができる。 ○小数の乗法と除法において、乗数による被乗数と積、除数による被除数と商の大小関係を理解している。 ○小数の除法(小数÷純小数)の文章問題を図に表している。 ○立方体の体積を求めることができる。
小6	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○三字の熟語の成り立ちについて理解している。 ○予想される反論とそれに対する意見を書いている ○自分の意見とその理由を明確にして書いている。 ○段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。 ▲第5学年に配当されている漢字を正しく書いている。 ▲文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> ○分数の乗数、除数の大きさから、積、商と被乗数、被除数の大小を判断することができることを理解している。 ○真分数÷真分数（約分なし）の計算ができる。 ○真分数÷帯分数（約分2回）の計算ができる。 ○真分数×仮分数÷真分数の計算ができる。 ○除法の性質を用いて、分数の除法をしている。 ○等しい比について理解している。 ○角柱の体積を求めることができる。
中1	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的仮名遣いについて理解している。 ▲話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 ▲小学校で学習した漢字を正しく書いている。 ▲文章の内容について叙述を基に捉えている。 ▲情報と情報との関係について理解し、文章の構成を考えている。 ▲表現の効果について、根拠を明確にして考えている。
	数学	<ul style="list-style-type: none"> ○座標平面上の点の座標について理解している。 ○反比例の関係にある1組のxとyの値から、yをxの式で表すことができる。 ○具体的な事象について、yがxに比例していることをもとに、その式を立式することができる。 ▲素因数分解について理解している。 ▲累乗を含む正負の数の乗法ができる。

		<p>▲数量の関係を不等式で表すことができる。</p> <p>▲1次式の減法ができる。</p> <p>▲簡単な1次方程式を解くことができる。</p> <p>▲分数を含む1次方程式を解くことができる。</p> <p>▲比例式を解くことができる。</p> <p>▲比例の関係にある1組のxとyの値から、yをxの式で表すことができる。</p> <p>▲文章問題を解くための方程式を立式することができる。</p>
	英語	<p>○対話の流れに合った英文を正確に書いている。(how many を使って数をたずねる)</p> <p>○絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(動作と時刻)</p> <p>○対話の流れに合った英文を正確に書いている。(whose を使って所有者をたずねる)</p> <p>▲対話の内容を聞き、適切に応答している。(週末何をするかとたずねられて)</p> <p>▲対話の内容を聞き、資料をもとに英語で答えている。</p> <p>▲対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(can の否定文)</p> <p>▲英文を読み、必要な情報を把握して適切な絵を選んでいる。</p> <p>▲スピーチを読み、その要点を捉えている。</p> <p>▲基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(be 動詞の疑問文)</p> <p>▲自分が得意なことについて、まとまった内容で紹介する文を書いている。</p>
中2	国語	<p>○登場人物の言動の意味について考えて、内容を解釈している。</p> <p>○指定された長さで文章を書いている。</p> <p>▲小学校で学習した漢字を正しく書いている。</p> <p>▲情報と情報との関係について理解し、目的に応じて複数の情報を整理しながら内容を解釈している。</p> <p>▲自分の考えが明確になるように、話の構成を工夫している。</p>
	数学	<p>○料金が安くなる店を判断するために、グラフをどのように読み取ればよいかを説明し、適切な店を判断することができる。</p> <p>○比例の関係を読み取り、あるyの値におけるxの値を求めることができる。</p> <p>○具体的な事象について、与えられた数値に対応する答えを求めることができる。</p> <p>▲等式を変形して、式をある文字について解くことができる。</p> <p>▲多項式の種類項をまとめる計算ができる。</p> <p>▲単項式の乗法と除法ができる。</p> <p>▲分数を含む多項式の計算ができる。</p> <p>▲$A=B=C$の形の方程式を解くことができる。</p> <p>▲2点の座標から、1次関数の式を求めることができる。</p> <p>▲ある1次関数に平行であることと、1点の座標から1次関数の式を求めることができる。</p>
	英語	<p>○絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(動物の数と場所)</p> <p>○対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(現在進行形の疑問文)</p> <p>▲日常的な話題について聞き、要点を捉えている。</p> <p>▲対話の流れに合った英文を正確に書いている。(how を使って行き方をたずねる)</p> <p>▲基本的な文の語順を理解して正確に書いている。(主語になる動名詞)</p> <p>▲基本的な文の語順を理解して正確に書いている。(不定詞の副詞的用法)</p>

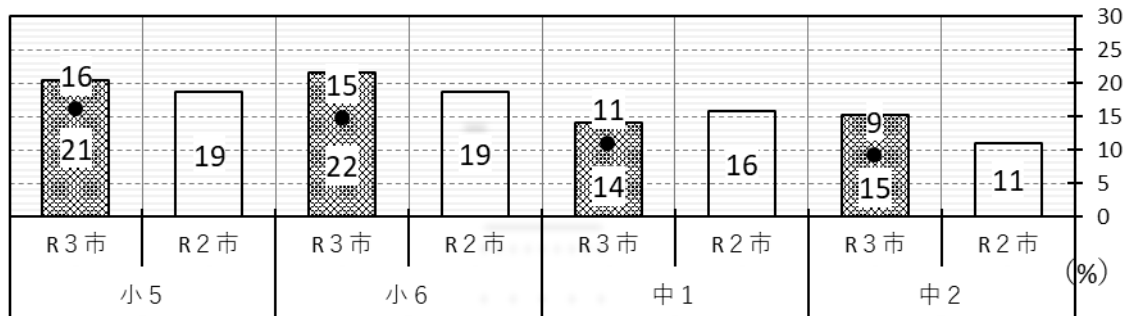
2 生活・学習に関する意識調査（児童生徒） ※肯定群の割合



④平日のTV・ビデオ・DVDの視聴が4時間以上

●県平均

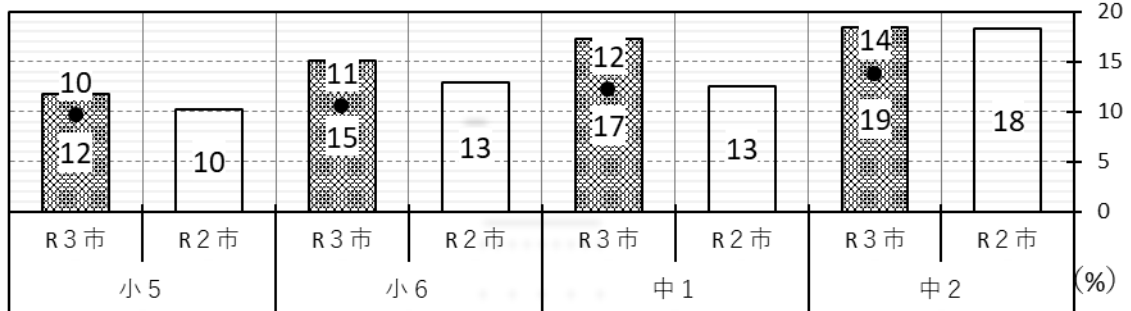
(学習使用を除く)



⑤平日の携帯電話・スマートフォンの利用が4時間以上

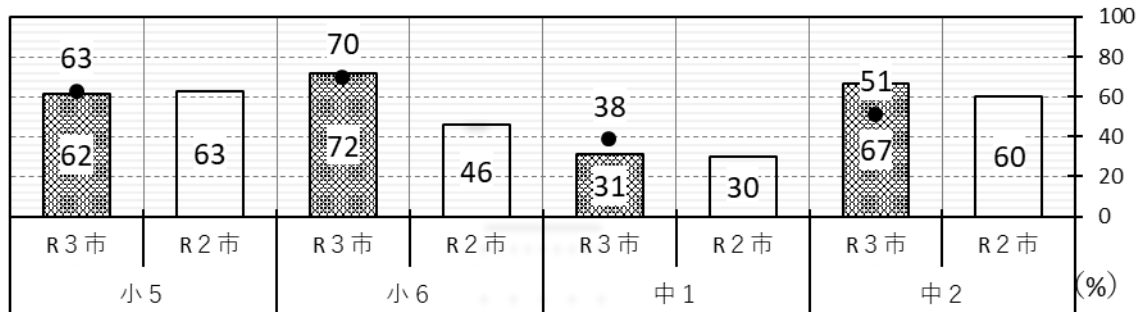
●県平均

(学習使用を除く)



⑥授業でICTを週1回以上使っている

●県平均



VI 今後の対応

1 令和4年度学力育成プランへの反映

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり
- (2) 益田市定着度調査の結果を用いて、市内の伸ばした教員から学ぶ研修会を創出
- (3) 一人一台端末による「新しい学びのカタチ」の推進
- (4) 授業と家庭学習をつなぐためのきめ細かい指導
- (5) 家庭・地域と連携したメディアコントロール、情報モラル教育の推進

2 安心・安全な集団づくり

- (1) 「いじめ未然防止」、「いじめ見逃し0」、「早期対応・組織的対応」の徹底
- (2) アセスの実施と活用の推進

3 益田市型中高一貫教育の推進

- (1) 「算数・数学パワーアップ教室」の実施回数の増加と取組内容の充実(島根大学との連携)
- (2) 「工作教室」等を通じた理科的分野への興味関心を高める取組の充実(松江工業高等専門学校との連携)
- (3) 市内高等学校との連携の推進